

令和5年度 南丹市まちづくり活動交付金（市民団体向け） 交付決定事業一覧



| No. | 事業名 (団体名) | 事業内容 | 事業費 | 交付 決定額 | 年 数 |
|-----|---|---|---------|-----------|--------|
| 1 | もうひとつのこども部屋「あのね」 (子どもアドボカシーセンター-KYOTO) | すべての子どもにアドボカシー（こどもたちの声を聴き意見表明を支援したり代弁する活動）を目標に、子どもが主体的に過ごせる場所の提供や講座を開催する。 | 319,680 | 200,000 | 1 |
| 2 | さまさま市 (さまさま市) | 子育て世代の交流の場が少なくモノづくりをしている人が多い市の現状を踏まえ、子育て世代が参加しやすくモノづくりへの関心が高まるイベントを開催する。 | 477,296 | 200,000 | 1 |
| 3 | 100年元気な村づくり計画 (水車の郷かんだん倶楽部) | 100年先も持続する村づくりを目指して、応援会員（地域外ファン）と区民の関わりを強化するため、稲刈り体験などの農業体験イベントを実施する。 | 400,000 | 200,000 | 1 |
| 4 | にほんごひろば (くらす) | 年々増加する在住外国人と地域住民が気軽に話せる場を設け地域の多文化共生を目指すために、田植え見学など新しいテーマを取り入れた交流会を行う。 | 163,500 | 97,000 | 2 |
| 5 | 農×移住フィールド連続講座 (つむぎ) | 農地を含む里山環境維持の担い手となる層を増やすために講座を開催し、スムーズな農地活用を促進する。今年度は小区画の田んぼで米をつくる体験講座を実施する。 | 541,900 | 100,000 | 3 |
| 6 | 調味料の地産地消をめざした 醤油づくりプロジェクト (食と暮らしの研究会) | 地域産材料を用いた醤油づくりが確立していく中で、この活動をさらに広げるための啓発活動と、醤油を絞る際に出る醪(もろみ)を活用した体験教室を行う。 | 240,000 | 100,000 | 3 |
| 7 | 山から人の流れを生み出すプロジェクト (洞志会) | 地域の活性化、農村・都市交流、観光客の誘致を進めるため、観光財産である滝周辺遊歩道と洞峠古道のツアーを引き続き行う。 | 442,800 | 100,000 | 4 |